

高度熟練者による実践的な実習指導

11月19日（月）、20日（火）に本校実習室で、工業化学科3年生を対象に産学官連携産業人材育成事業として、桜木理化学機械株式会社の皆様により高度熟練者による実践的な実習指導を行っていただきました。

まず「卓上型低真空電子顕微鏡の紹介」というテーマで講義していただき、電子顕微鏡には透過型電子顕微鏡TEM（Transmission Electron Microscope）と走査型電子顕微鏡SEM（Scanning Electron Microscope）の二つのタイプがあり、その構造と原理の違いを説明していただきました。

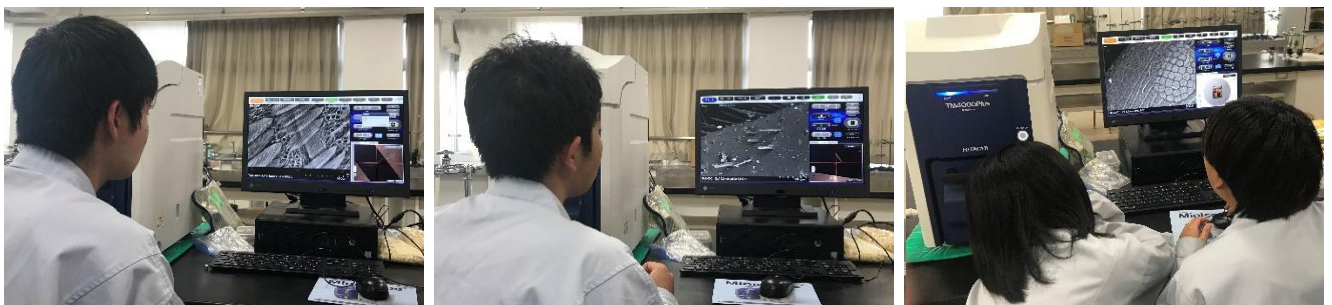
卓上型低真空電子顕微鏡




今回は、走査型電子顕微鏡SEM（Scanning Electron Microscope）を使わせていただき生徒たちが持ち寄った身近なものを観察しました。

電子顕微鏡は真空中で観察しますので、真空ポンプの操作と試料を固定する方法を教えてくださいました後、倍率を調整しながら自分たちの試料の観察を行いました。

生徒は、肉眼や顕微鏡とは違う高倍率の映像に驚いていました。



源田社長や社員の皆様には大変お世話になりました。
貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

 桜木理化学機械株式会社

<http://www.sakuragi-rk.co.jp/>